

最新情報をアップデート 静岡県主催「生物多様性セミナー」開催

県内外で活躍する専門家や、地域に根差した活動をする実践者が登壇

2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全する国際目標“30by30”を達成するため、全国各地で様々な取組が加速しています。静岡県は、様々な主体の取組を後押しすべく、国内第一線で生物多様性保全の分野を牽引している専門家の方々や、地域で具体的な活動を展開されているの方々をお呼びし、様々な対象者に合わせたセミナーを全3回シリーズで開催します。また、本セミナーは静岡県が主催となり、共催に静岡銀行、企画・運営にNPO 法人ホールアース自然学校と、セクターの異なる3者が連携して実施していきます。

【開催概要】 セミナー詳細ページはこちら▶<https://www.biodiversity-seminar2024.com/>

テーマ	第1回 「多様な主体の連携」	第2回 「行政・市民」	第3回 「企業・金融機関」
キーワード	中間支援の役割と重要性	自治体を中心とした 多主体連携の価値と可能性	生物多様性の「見える化」による 課題解決
日時	11月4日(月・祝) 13:00~16:30	11月7日(木) 13:00~16:30	11月11日(月) 13:00~16:30
内容 登壇者	【基調講演】 ◆NPO 法人 Green Connection TOKYO 代表理事 佐藤 留美 氏 【事例発表①】 ◆立教大学スポーツウエルネス学部 准教授 奇二 正彦 氏 【事例発表②】 ◆認定 NPO 法人しずおか環境教育研究会 (エコエデュ) 柴崎 千賀子 氏	【基調講演】 ◆公益財団法人日本自然保護協会 ネイチャーポジティブタスクフォース主任 高川 晋一 氏 【事例紹介①】 静岡県くらし・環境部環境局 環境ふれあい課 【事例発表②】 静岡県藤枝市 環境政策課	【基調講演】 ◆株式会社バイオーム 代表取締役 藤木 庄五郎 氏 【事例発表①】 ◆一般社団法人サステナビリティセンター 代表理事 太齋 彰浩 氏 【事例発表②】 ◆一般社団法人フォレストセイバー・プロジェクト 佐藤 憲和 氏
	【制度説明】 自然共生サイトの概要や利活用方法、またその基となる生物多様性増進活動促進法の概要を説明いたします。		
会場	アゴラ浜松 6階大会議室 (浜松市中央区田町 322番地 7)	アゴラ静岡 7階大会議室 (静岡市葵区追手町 1番 13号)	アゴラ沼津 5階中会議室 (沼津市大手町 4丁目 3番 45号)
対象者	静岡県内に本社又は事業所を持つ企業、市町の職員、生物多様性の保全に関心のある NPO 団体、一般の方		
参加料	無料		
申込方法	セミナー詳細ページ より申し込みください		
申込期限	各回開催日の2日前まで ※定員に達し次第締め切ります		
主催	静岡県		
共催	株式会社静岡銀行		
企画運営	NPO 法人ホールアース自然学校		

<お問い合わせ先>

NPO 法人ホールアース自然学校 担当：松尾・小野 TEL：0544-66-0152 MAIL：info@wens.gr.jp